

海洋ごみゼロプロジェクトin岡山2022

海洋ごみゼロプロジェクトin岡山実行委員会

瀬戸内オーシャンズXの岡山事務局として、県庁および県内の各自治体・企業・教育機関・SOX加盟の他エリアと連携し、様々なイベント実施やメディア露出等を行い垣根を超えた有機的なアクションを実施し、瀬戸内海全域における海洋ごみゼロのムーブメントを推進した。

また、岡山独自の取り組みとして、岡山が世界に誇る産業のデニム製造では、地元メーカーとコラボしたCFBオリジナルデニム商品を開発し、年明けにも販売開始予定。また、大手小売りチェーンハローズの連携企画では全店舗のエコステーション連携や、プライベートブランドとして再生紙ティッシュペーパー商品を開発販売し、資源循環を加速させるモデルを確立。その他、スポGOMI甲子園×海ごみ意見交流イベントや、プロギングイベントと連携した拾い箱検証企画等を実施し、県内の海洋ごみゼロムーブメントの加速に尽力した。

2022年度 実施内容について（抜粋）

倉敷児島オリジナルデニム商品開発企画

＜課題・背景＞
エリア内では若者世代や無関心層の市民にも向けたプロジェクトの周知が不十分である

land down under



・概要：資源循環をテーマにしたCFBオリジナルデニム商品開発販売し、サーキュラーエコミー（循環）による海洋ごみ削減を訴求する。
・目的：世界的にも評価の高い倉敷児島デニムの商品開発を通して、プロジェクトの周知拡大を加速させる。
・場所：岡山県内
・連携先：land down under
・その他：2023年3月～land down under オンラインサイトで販売中

大手小売りチェーン連携モデル

＜課題・背景＞
清掃活動やリサイクル活動はボランティア意識によるものが多く、積極的な参加者は限られている。



・概要：店舗で回収した資源ごみを利用したティッシュ商品を開発、をPBブランド商品として全店舗販売。および、全店舗のエコステーションでのプロジェクト連携。
・目的：日常生活に欠かせない小売り企業と連携することで、海ごみ問題の敷居を低くし、また、従業員の海ごみリテラシー向上にもつなげる。
・場所：ハローズ全店舗（中四国に101店舗）
・連携先：ハローズ
・その他：2022年12月～ハローズ全店で販売中

スポGOMI甲子園発展企画

＜課題・背景＞
高校生を対象にした清掃活動は少なく、同世代での海ごみに関する意見交換の機会は限定的。



・概要：スポGOMI甲子園岡山大会に合わせて、高校生の海ごみに関する意見交換イベントを実施。STU48のメンバーをゲストとして登壇させ、話題性を高めることで高校生以外への訴求も図る。
・目的：高校生に清掃活動を身近に感じるきっかけを創出。
・場所：倉敷運動公園
・連携先：倉敷市

瀬戸内オーシャンズX、清掃活動

＜課題・背景＞
瀬戸内オーシャンズXを市民レベルまで認知拡大することが急がれる。



・概要：メディアを通じた瀬戸内オーシャンズXの認知拡大、および、イベント実施。
・目的：メディアやイベントを通して瀬戸内オーシャンズXを取り上げ、市民への訴求を加速させる。
・場所：岡山県内
・効果：瀬戸内オーシャンズXに関連した取材し、SOXミニ番組や情報番組等の地上波メディアで露出する他、瀬戸内オーシャンズX他エリアと協業したイベント連携等を実施し、瀬戸内オーシャンズXの認知拡大に繋げる。

その他：拾い箱検証モデル企画、動画制作等を実施

メディア露出（合計26本）



4/5放送「SOX特集番組」

5/28放送「エリアトピックス」

8/7放送「Nスタ」

10/7 放送「ユタンポ」